

## オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2004年6月15日

### 2004年6月13日現在の概況：

6月13日の終わる1週間の気象は、湿潤の一語に尽きる。平均気温はWillamette Valleyでは平年より多少高く、平均気温は平年を1~4度F上回った。一方、州東部・NC地区の平均気温は平年を7~8度F下回った。1週間の降水量はValleyでは0.26~1.27インチ、NCでは0.81~1.41インチを記録した。NC地区のMorrow郡では略連日降雨があり、Moro観測所に於ける1週間の降水量は1.41インチであった。Umatilla郡では豪雨の為小麦が倒伏した圃場も出現した。Sherman郡では24時間に1インチの降雨を記録した。オレゴン州東部にて6月に此れだけの降雨が記録されることは極めて珍しい。1週間の州平均農作業稼働日数は5.1日(前週：6.4日)であった。

冬小麦は全州にて略出穂を完了した。例年より早い成育であるが、乾燥地帯の冬小麦の作柄は冷涼・湿潤気象により改善された。春小麦は昨年並びに平年より早い生育を示しているが、作柄は降雨と冷涼な気温のお蔭で平年並かそれ以上と言われる。

USDAの6月1日付け冬小麦生産量予想が発表された。明細は別表の通り。単位収量は5月1日予想より6ブッシェル増加し、59.0ブッシェル/エーカーと成った。

### 土壌水分：6月13日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	2	24	73	1
Subsoil (%)	6	26	57	1

### 小麦生育状況：6月13日現在

Winter wheat	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Headed (%)	96	84	84	83

Spring wheat	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Headed (%)	72	58	NA	NA

### 小麦作柄状況：6月13日現在

Winter Wheat	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This Week (%)	0	11	41	42	6
Last Week (%)	1	9	33	49	8
Spring wheat (%)	NA	NA	NA	NA	NA

Source: Oregon Agricultural Statistics Services

2004年6月1日付けUSDA発表冬小麦生産量予想：

Crop Year	Area Harvested 1,000 acres		Yield bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2003	2004	2003	2004		2003	2004
				May 1	June 1		
Oregon	940	840	51.0	53.0	59.0	47,940	49,560
USA	36,541	35,082	46.7	44.2	43.6	1,707,069	1,530,742

2004年3月USDA発表小麦作付面積：

	Area Planted (1,000 acres)			
	2002	2003	2004	2004/2003
Winter wheat	800	970	870	90%
Spring wheat	145	145	150	103%
State Total	945	1,115	1,020	91%

この作柄・気象レポートに関してのご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>